

事務事業評価シート兼総合計画実施計画書

作製日 2018/07/02

事業ID	200	2次評価 対象外事業	①1件500千円未満の事務事業	分野	3	03 3教育・学習	課名	生涯学習課
事業コード	00010			基本施策	2	02 2 学びあい、教えあいのなかまづくり	班名	生涯学習班
事業名	中井町児童生徒表彰事業			大施策	3	03 3 青少年の健全育成		
				小施策	1	01 1 地域ぐるみでの青少年の育成活動		

◆事業の説明

◆事業の予算

(単位:千円)

事業の概要	中井町の児童生徒の優れた個性や能力、社会性を発見し、これを表彰することによって心身ともに健全で豊かな人間性と社会性を育てていくことを目的として行う。	会計	001	款項目	09	05	01	大事業	000509000	中井町児童生徒表彰事業	
				H29決算額	H30決算見込		H31事業費		H32事業費		H33事業費
		直接事業費		130	172						
		人件費		379	0						
		事業費合計		509	172						
補足説明		国庫支出金		0	0						
		県支出金		0	0						
		地方債		0	0						
		その他		0	0						
根拠法	中井町児童生徒表彰に関する規則										
計画等	第三次中井町生涯学習基本計画			一般財源		509	172				

◆事業の対象・活動・成果

◆事業の指標

対象 (誰・何に)	中井町生徒・児童	対象 (誰・何に)	指標	単位	H29実績	H30見込	H31計画	H32計画	H33計画
					0	0	0	0	0
活動 (何を)	学校及び地域住民は、学校教育並びに日常生活の中で児童生徒の優れたところを発見し教育委員会へ推薦する。教育委員会は推薦を受けた場合は、推薦書に基づき被表彰者を決定し表彰を行う。	活動 (何を)			0	0	0	0	0
					0	0	0	0	0
成果 (めざす形)	広く町民に周知し、家庭、学校、地域が連携して子どもを見守ることで、子どもの優れた人間性と社会性の形成が図れる。	成果 (めざす形)	被表彰者	人	244	250	250	250	250
					0	0	0	0	0

◆事業の現況評価

◆事業の状況・課題・提案・方針

必要性	事業の必要性は薄らいでいませんか？ [4点] 依然としてニーズが高い		状況	現状教育委員会の方から子ども会ごとに依頼をかけて被推薦者をあげてもらい、それを補う形で学校からも被推薦者をあげてもらおう形をとっている。		
必然性	行政が関与しなければならぬ事業ですか？ [4点] おおむね目標水準に達している		課題	広く周知されているとは言えず、家庭、学校、地域の連携を強化し子どもがどこにいても目をむけてもらえるような環境の整備を目指す。		
緊急性	即座に対応しなければならぬ事業ですか？ [4点] おおむね目標水準に達している		提案	依頼をかけている子ども会から「知ってる子どもしか推薦できない」「推薦をしても規則の受賞回数に達していない表彰されない」との意見が上がっているため、表彰済みの子どもをリスト化し、子ども会毎に周知することでより多くの子どもに目が向けられるよう図る。また、例年表彰を年2回行っていたが、年度の後ろのほうで1回に調整をし、推薦期間を確保する。		
実効性	手段(やり方)は適切なものとなっていますか？ [4点] おおむね目標水準に達している		方針	学校や地域に依頼するところが大きく推薦の方法等にも検討が必要だが、学校や地域と調整を取りながら今後も継続的にやっていきたいと考える。		
時代即応性	事業の目的が色あせていませんか？ [4点] おおむね目標水準に達している		一次評価 (主管課)	②現状維持	二次評価 (内部評価)	③改善効率化
持続可能性	やればやるほど職員の負担となっていないですか？ [3点] どちらとも言えない		評価理由	子ども会等に依頼して候補者をあげてもらおう形をとっているが表彰する方法については検討する必要がある。表彰することで子どもに周りに評価してもらえてるという意識が生まれ、自己肯定感の向上等の効果があげられる。		